

地域連携室・患者支援センター
管理者様・ご担当者様

社会医療法人禎心会
道央在宅事業部

地域連携のための ケアマネジャー・訪問看護体験研修

対 象
地域連携室・患者支援センター・地域包括ケア病棟
担当 MSW・看護師

日頃、関連機関の皆様には当法人在宅事業へのご支援をいただき感謝いたします。

地域包括ケアシステムの評価年目前となります。患者様・ご家族が暮らし場で安心して療養生活が送れるような支援として医療介護の連携はますます重要です。認知症のお一人暮らしの方、家族の支援が乏しい方、また、医療ニーズの高いご利用者様の退院支援や外来支援、在宅療養支援については大変ご苦労されていると思います。

医療介護の連携において、MSWや入退院支援看護師が中心的な役割を取られていることで、在宅チームとしても、とても心強く思っております。在宅から入院をお願いするケースも多くその支援については、地域包括ケア病棟の看護師様に多々お願いしております。

MSW・退院支援看護師・地域包括ケア病棟担当看護師様に、より在宅ケアの実際を知っていただき、連携強化ができることを目的として、介護支援専門員と訪問看護師に同行訪問で在宅ケアの体験をし、ケアマネジメントやケアの提供の実際を知っていただく短期間の体験研修を企画させていただきました。在宅支援について、在宅の現場への理解が深まり、患者様やご家族にとって、より安心となる地域連携が効果的に行われるような体験となると考えて企画しました。

また、皆様との交流を通して連携をするための共通ツールの作成等に向けての意見交換もできればと考えております。

ご興味を持たれましたらご遠慮なくお声掛けください。研修時期や日程などもあまり制限をせず、行ってみたいと考えております。お申し込みは、お電話、メールでも構いません。

皆様の御参加を心よりお待ちしております。

担当 今野 好江

地域連携のための ケアマネジャー・訪問看護体験研修

地域連携室・患者支援センター MSW・担当看護師・
地域包括ケア病棟担当看護師

地域包括ケアシステムの評価年目前となりますが、各医療機関では在院日数の更なる減少を求められ、また、利用者様・ご家族が暮らしの場で安心して療養生活が送れるような支援が求められています。認知症のお一人暮らしの方、家族の支援が乏しい方、また、医療ニーズの高いご利用者様の退院支援や外来支援、在宅療養支援について大変ご苦労されていると思います。

そのため実際のケアマネジャー、訪問看護の仕事の実際を見ていただくことで、医療介護の連携に役立つのではと思い発案いたしました。

お忙しい皆様が参加しやすい2日間のプログラムを作成しました。

対象者：地域連携室・患者サポートセンター新任期のMSW・担当看護師
地域包括ケア病棟担当看護師（新任期以外の方も可）

目的：在宅ケアの体験から、在宅ケアの知識を深め地域連携の強化を図る

場所：居宅介護支援事業所ら・かるま 訪問看護ステーション禎心会東
札幌市東区北47条東16丁目1-5

定員：1日2名まで

日程：月曜日から金曜日のうちの2日間 1日目と2日目と分けての参加可能。
日程はご応募者と相談の上、設定させていただきます

費用：無料 昼食付

プログラム

1日目 9時15分～9時45分 オリエンテーション サ高住ら・かるま見学
9時45分～12時 ケアマネジメントの説明
13時15分～16時30分 ケアマネジャーと同行訪問
16時30分～17時 意見交換

2日目 9時15分～10時15分 訪問看護についての説明
10時30分～16時30分 午前・午後1件ずつ訪問看護同行
(うち12時15分～13時15分 昼休憩)
16時30分～17時15分 意見交換 アンケート記載



社会医療法人 禎心会 道央在宅事業部 担当：今野 好江

連絡先：011-790-8102（訪問看護ステーション禎心会東）

メールアドレス：y_konno@teishinkai.jp